

ハートパル

2022年
1月
236号

大人が知っておきたい「性」の話

「性」と聞いて何を想像しますか？男・女、雄・雌、性交、性行為、性教育、性産業、性犯罪、性被害、性暴力などがあり、最近では、体の性・心の性、性的指向、性自認なども聞かれるようになりました。近年、性についてはインターネットなどを通じて子どもでもすぐに触れることができるようになり、大人は子どもが間違った知識を得ることを心配する一方で、子どもへの教育として「性」について家庭内で触れる機会は少ないようです。そこで、まずは大人が「性」について正しく理解し、子どもに伝える言葉を身につけることが大切です。

日本の「性教育」事情

日本は、世界のポルノの約6割が作られ、「性産業先進国」と呼ばれています。性に関する情報があふれ、規制もゆるく、子どもも簡単に目にしてしまう環境です。一方、学校での性教育はアジアでもかなり遅れており、ようやく昨年4月、文部科学省が試験的にスタートさせた『生命の安全教育』は、自分の体を大切にすることや、性暴力に対する正しい認識を身につけることで、子どもが性暴力の被害者や加害者、傍観者になることを防いでいこうという教育プログラムです。しかし、性交については教えないという規定があり、性交の説明なくして性暴力が心や体に大きな影響があることを伝えきれないと専門家は危惧しています。

性教育は「教養」であり「知性」

性教育は、「いのち・からだ・健康」の学問と言われています。また性は知識や学習によって形づくられるもので、その仕組みの基本は自然科学であり、世の中を生きていく人格を育てるための「教養・知性」とも言われています。自分の性や体を知ること、相手のことも大切にできる。自分の性や体を好きになることで、自己肯定感の高い人間に育ちます。幸せな人生を築く力の土台として、性について正しく学ぶことは大切です。

《性について学ぶメリット》

- ☆性的なトラブルを避けられる！
- ☆自己肯定感の高い人間に育つ！



3つの性行為

性行為には大きく分けて3つの種類があります。

その1 子どもを作るため（生殖の性）

…子孫を残すための性行為



その2 共に楽しく生きるため（快楽・共生の性）

…相手とのコミュニケーションを通じて喜びを分かち合う性行為

身体的・生理的快楽
精神的・心理的快楽

その3 支配するため（支配の性）

…相手を対等な存在と考えず、権力や腕力、経済力などの力で自分のいいなりにさせようとする性行為



支配の性は、DVや性犯罪につながる危険性があり、人権を侵害するものです！

性教育は幼児期からがベスト

性教育を始める時期は、幼児期からがベストだと言われます。理由は「おしり！うんち！」という言葉に表れるように、興味を持ち始めたことがわかるタイミングだからです。

プライベートパーツと言われる口・胸・性器・おしりはからだの内部につながり、妊娠・出産・性愛・生命に関わる部分で、勝手に触らない、触らせないことを教えることが重要です。性教育の第一歩です。



参考図書：おうち性教育
フクチミ・村瀬幸浩 著

☆当センターの図書室で閲覧・貸出できます！

「生理かるた」を紹介します！

「性別、年齢、世代を超えて、生理で遊びませんか？」と株式会社りぼんの大原万里亞さんが「生理かるた」を作成されました。かるたの句はSNSやハガキなどで募集し、応募者の生理に対する思いや知識を楽しみカードにしたそうです。色鮮やかな絵札が46枚、読み札が46枚の計92枚。ふりがながあってあるので、小さいお子さんでも遊べます。当センターに寄贈していただきました。閲覧・貸出をしていますので、ご活用ください。



あるある～と言いたくなったり、懐かしくてシーンときたり、年齢関係なく楽しめます！

性暴力被害者のための夜間休日コールセンターが始まりました！

夜間や休日に「#8891」にかけると、近くのワンストップ支援センターにつながります。

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター



8 8 9 1
はやくワンストップ

●性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

被害直後から相談を受け、緊急避妊薬の処方、証拠採取などを行う医療的な支援のほか、心理的支援などを提供する、地域における被害者支援の中核的組織です。

性暴力被害者支援 サポートながさき

専門の女性相談員が、心とからだを守るための支援をおこないます。 相談無料・秘密厳守

性暴力被害相談専用ホットライン

☎ 095-895-8856

相談受付 9時30分～17時
(土・日・祝日、年末年始を除く)

つながりサポート 3つの拠点

孤独や不安を抱える女性達がお互いの体験や思いを語り合い、支え合う場所です。必要に応じて相談機関や支援団体へつなぎます。

お気軽にお立ち寄りください。



ピアサポート プリママ
090-2195-7222
月～土 9時～17時



プリママ おしゃべりピアカフェ開催
毎週水・土 13時～16時



大村市母子寡婦福祉連合会 月・金
0957-46-3286 9時～15時

のほほん亭(個人宅) 第1・3土曜
0957-52-7409 10時～15時

男女共同参画推進センター「ハートパル」

女性のための 相談室

TEL 0957-54-8715

電話相談・面接相談 (できれば事前にお電話を)
月曜～金曜 9時～17時 (祝・年末年始休)

秘密は守ります
無料です

☆当センターの講座・イベントに参加し右図の駐車場をご利用の場合は、無料駐車券を発行します。

【問合せ先】

大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0832

大村市本町458番地2 プラットおおむら4階(旧浜屋ビル)

TEL: 0957-54-8715 FAX: 0957-54-8700

Eメール: danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp

【問合せ時間】 月～金 8時30分～17時15分(祝・年末年始休)

